

乙訓保健所管内の感染症発生動向調査による週報 (インフルエンザ定点、小児科定点、眼科定点)

第 47 週 平成30年11月19日 ~ 平成30年11月25日

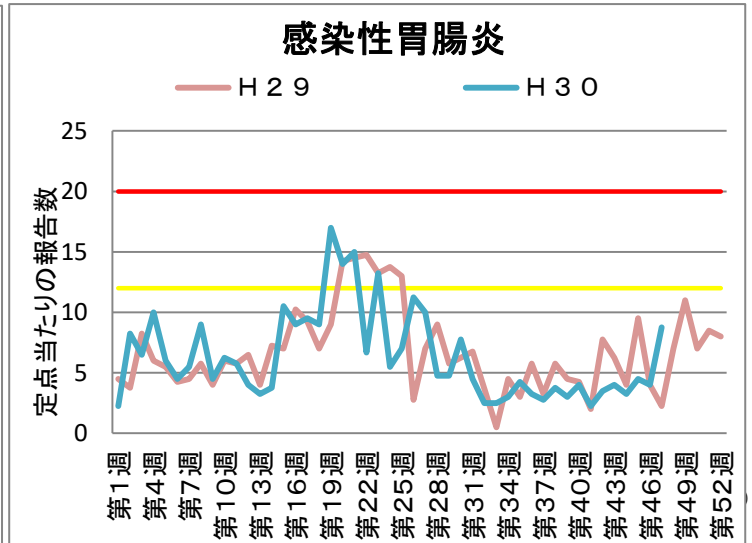
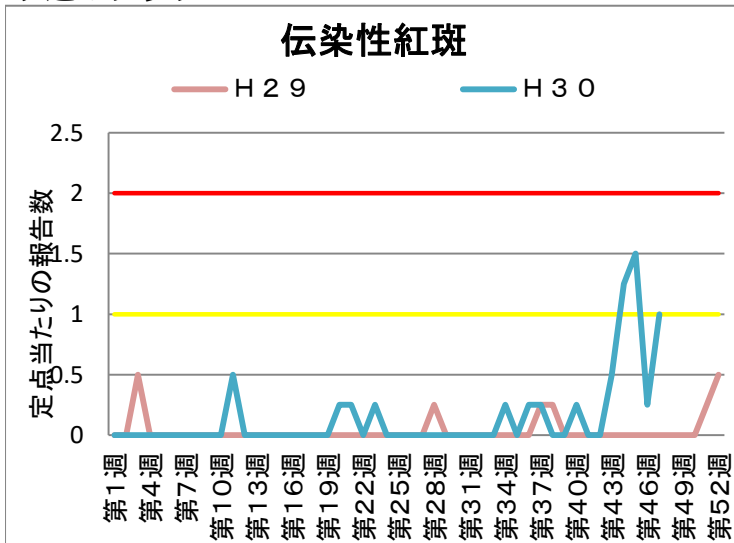
今週のコメント

○伝染性紅斑の報告数がやや高値です(定点当たり1)。この疾患は、両頬がリンゴのように赤くなることから「リンゴ(ほっぺ)病」と呼ばれることもあります。多くの非定型例や不顕性感染例があり、風疹と間違われることもあり注意が必要です。

○感染性胃腸炎の報告数が右肩上がりになっています(定点当たり8.75)。この時期の主な病原体はノロウイルスです。魚介類特にカキは加熱してから食べ、感染者や介助者は嘔吐や下痢の後の手洗いを十分行ってください。

○厚労省からの11月22日付の情報では、引き続き風しん患者が増加しています。患者の多くは30~50代の男性で、関東と愛知県が主です。妊婦、妊娠希望女性及び家族の方は抗体検査を受け、妊婦以外は必要時にワクチン接種を受けてください。

今週のグラフ



* 赤線 流行警報基準値です 黄線 警報継続基準値です

今週の報告状況

疾病名	定点当たりの報告数	疾病名	定点当たりの報告数
インフルエンザ	0.14	伝染性紅斑	1
RSウイルス感染症	1	突発性発しん	0.5
咽頭結膜熱	-	ヘルパンギーナ	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1	流行性耳下腺炎	-
感染性胃腸炎	8.75	急性出血性結膜炎	-
水痘	-	流行性角結膜炎	-
手足口病	1.75		

定点当たりの報告数 = 1週間の報告件数総数 / 定点数

* 乙訓管内 インフルエンザ定点 : 7箇所

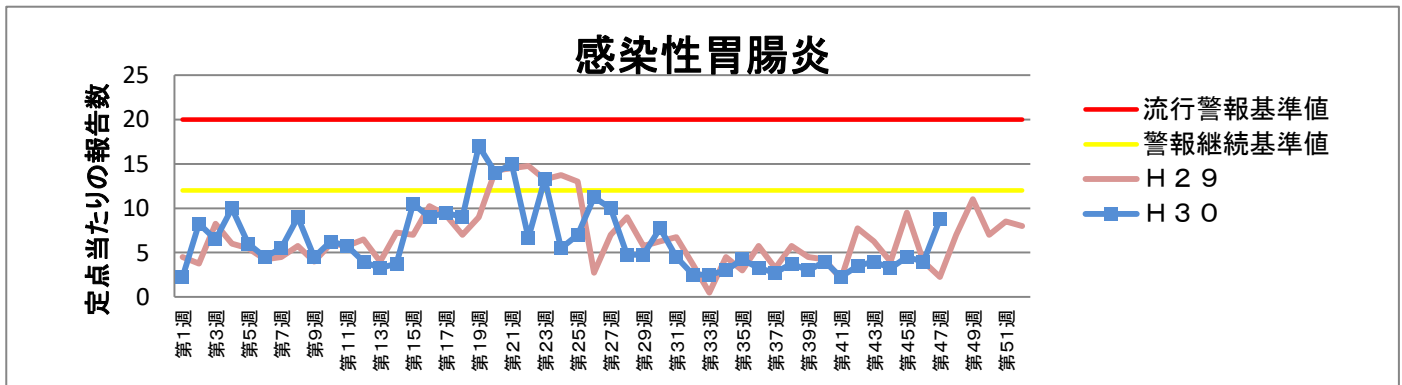
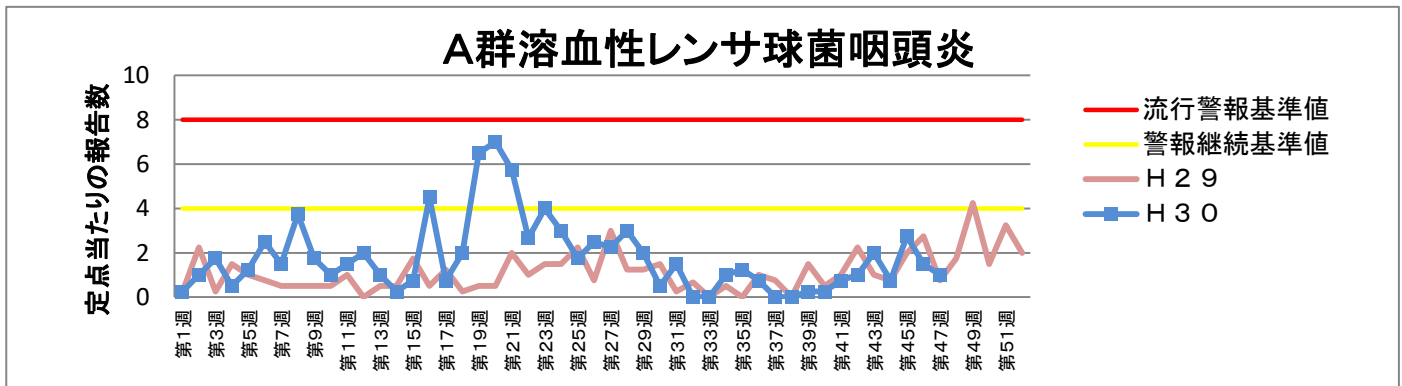
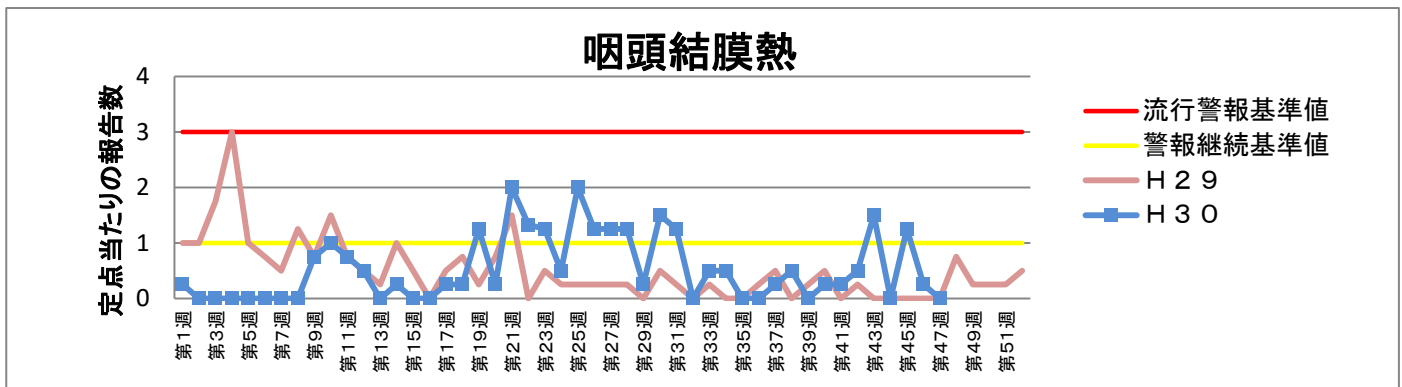
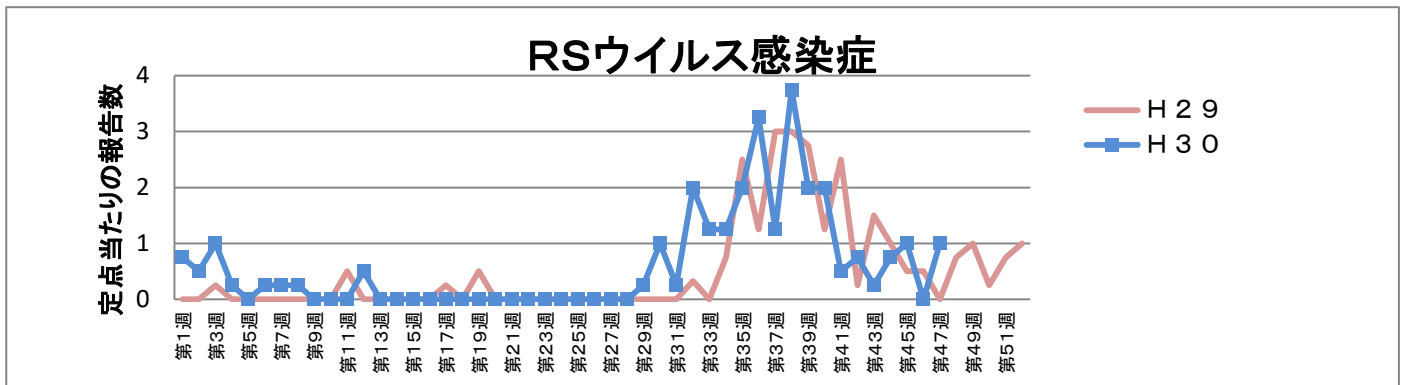
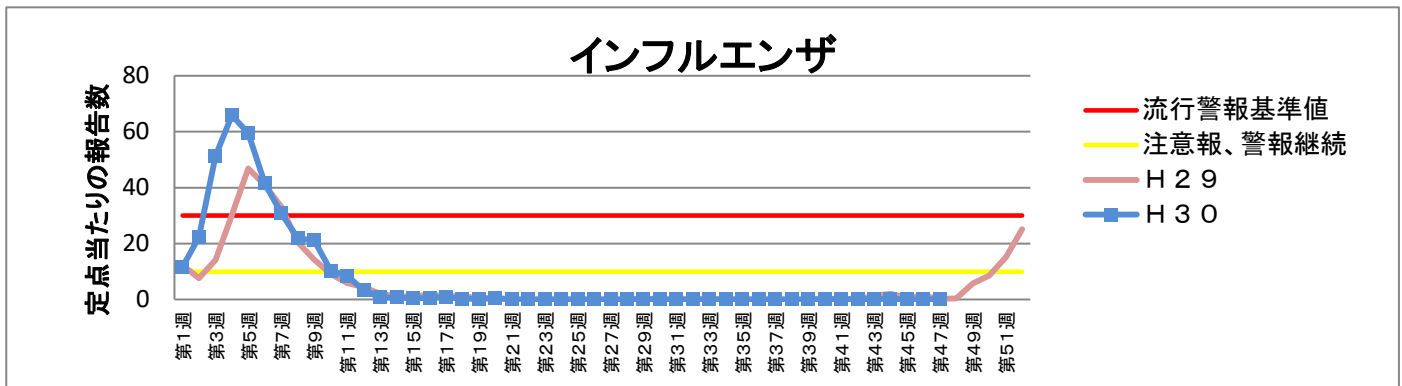
小児科定点 (インフルエンザ以外の疾病) : 4箇所

眼科定点 : 1箇所

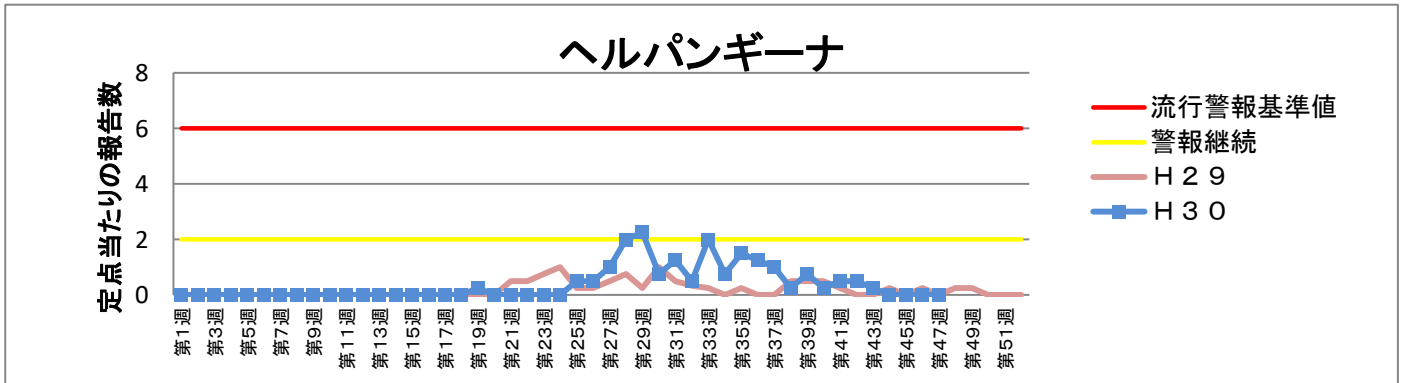
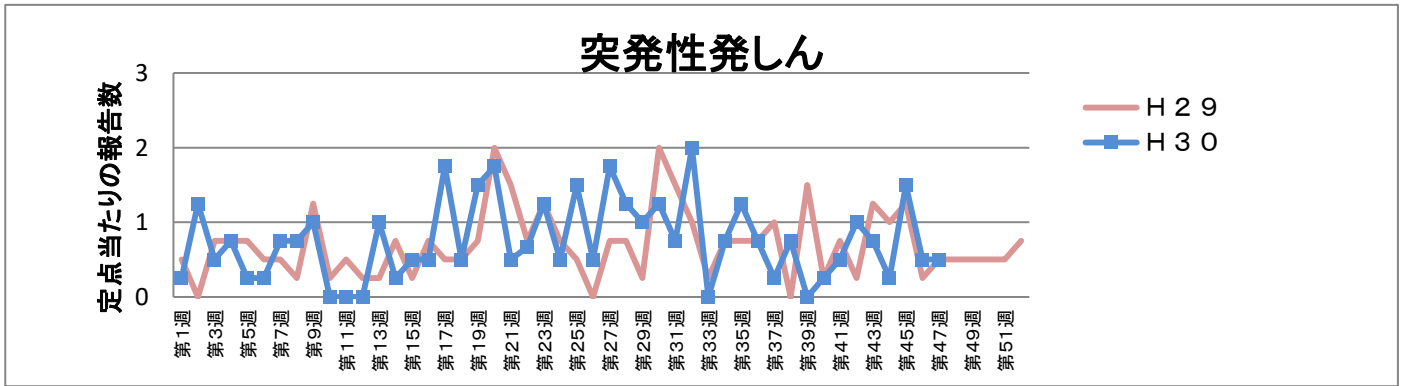
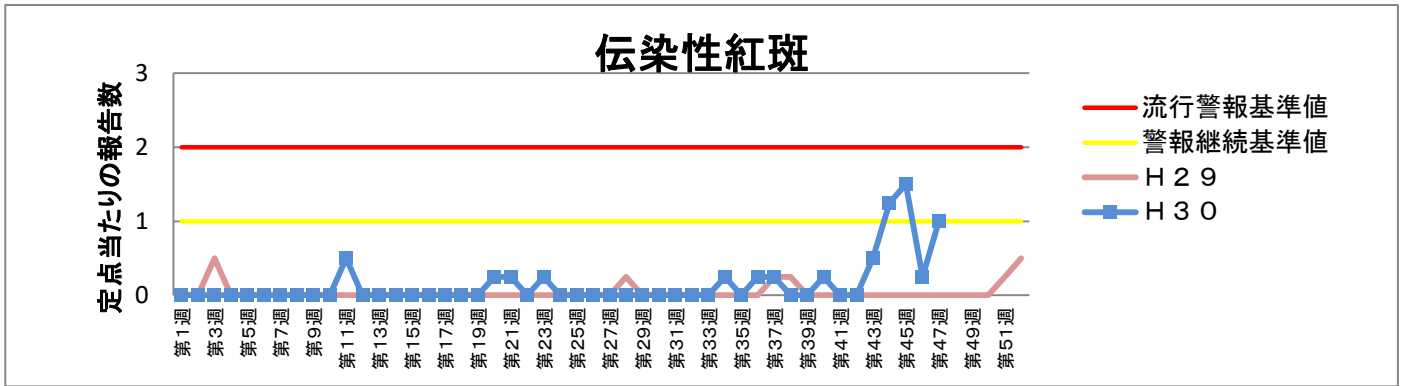
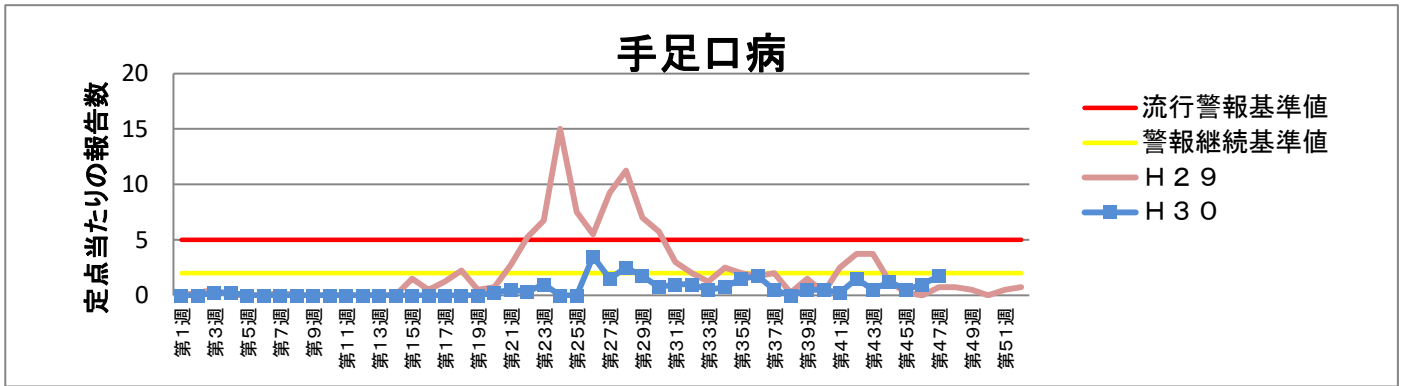
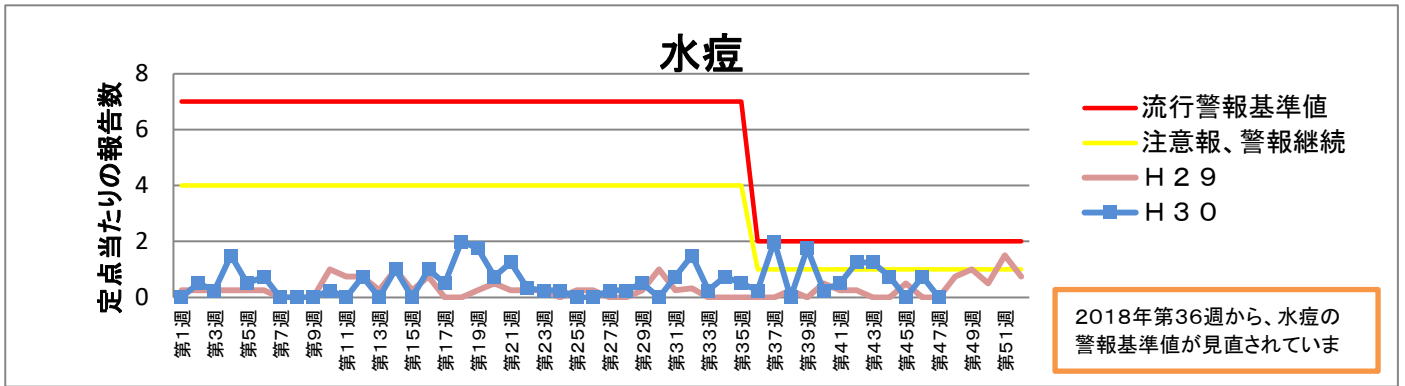
参考資料等

報告週対応表 <http://www.nih.go.jp/niid/ja/calendar.html>

乙訓保健所管内定点当たり報告数推移



乙訓保健所管内定点当たり報告数推移



乙訓保健所管内定点当たり報告数推移

